

- 1 これまでの取組について**
- 2 既存協議会（エシカルデニムプロジェクト）の状況について**
- 3 新規協議会及び協議会候補について**

1 これまでの取組について

地域未来ビジョンとは

地域資源を活用した地域活性化に向けてめざす姿や事業計画等を示すもの

ねらい

- ①複数の地域資源や多様な主体との連携による効果的な取組にする
- ②民間による持続可能な実施体制を構築する

ビジョン記載内容

- ①現状・課題 ②めざす姿 ③活動コンセプト
- ④実施概要 ⑤事業ロードマップ ほか

地域活性化協議会の設立支援

- ・勉強会やワークショップの開催
- ・関係者・専門家との個別相談

地域未来ビジョンの策定支援

- ・地域活性化協議会の運営支援
(会議の進行、論点整理、必要な情報提供)

客観的視点によるブラッシュアップ

- ・専門家による助言
(ビジョン実行に関する助言など)

実施支援

ビジョン策定から実施まで、継続して支援を行う。

(例) 認知や販路拡大に向けた情報発信や商談に関する助言

新たなサービス創出に向けたビジネスマッチングに関する助

財源確保支援

- ・国・県・市・財団等の補助事業の紹介
- ・国・県・市・財団等の補助事業の申請手続支援

これまでの取組

2023年度

6月1日	第1回 地域未来ビジョンアドバイザリー会議
7月25～26日	地域未来ビジョン説明会（3会場、54人参加）
10月23日	第1号 地域活性化協議会設立（エシカルデニム）
11月10日	第2回 地域未来ビジョンアドバイザリー会議
3月14日	第3回 地域未来ビジョンアドバイザリー会議
3月29日	第1号 地域未来ビジョンの策定（エシカルデニム）
※ 策定までに計7回の会議支援	

2024年度

7月26日	地域未来ビジョン説明会（45人参加）
8月23日	第2号 地域活性化協議会設立（ふくやま共創ファクトリー）

（通年）

- ・新規プロジェクト設立に向けた個別説明

地域未来ビジョン説明会（地域資源を活かした地域活性化セミナー）

2024年 7月26日 開催

地域プロジェクトの事例紹介

- ・地域資源活用のメリットや必要性
- ・プロジェクト立ち上げに向けた事例紹介

地域未来ビジョン事業の説明

- ・事業趣旨や要件について
- ・行政の支援について

参加者交流・意見交換

- ・感想
- ・やってみたいこと

地域未来ビジョン策定支援事業

地域資源を活かした地域活性化セミナー

～地域プロジェクトを通じた地域の魅力向上～

福山市では、地域の豊かな資源を活かした魅力的な地域づくりをめざし、昨年度から、市民・事業者が主体となって進める「地域未来ビジョン」の策定支援を進めています。
今回は、首都圏の上場企業勤務者やそのOBを中心に多様なスキルや影響力を持つ一般社団法人Work Design Labのメンバーを迎え、地域資源活用のメリットや取組事例を紹介する予定です。
取組のヒントを得るきっかけや、同じ志を持つ仲間と出会う場としてぜひこの機会をご活用ください！

日時 2024年 7月26日（金） 18：30～20：00

場所 まなびの館ローズコム（福山市生涯学習プラザ）
中会議室 住所：広島県福山市霞町1丁目10-1

参加費 無料

開会挨拶・趣旨説明（10分）

地域プロジェクトの事例紹介（45分）

- ・地域資源活用のメリットや必要性
- ・プロジェクト立ち上げに向けた事例紹介

地域未来ビジョン事業の説明（15分）

参加者交流・意見交換（20分）

ゲスト講師

一般社団法人Work Design Lab 代表理事
石川 貴志
広島県福山市出身。
全国各地で、企業・行政・団体等と連携し、地域資源を活用した地域プロジェクトを推進。首都圏複業ワーカーと地方企業を繋ぐ様々な活動に注力している。
総務省 地域力創造アドバイザー、情報経営イノベーション専門職大学客員教授。



地域資源の魅力を高めていきたい！

地域産品や体験の売り方は？

資金確保のやり方は？

一緒に取組を行う仲間を見つけたい！

他都市の取組を知りたい！

専門家に相談できる？

お申込みはこちらから>>>

QRコードまたは Googleフォームにてお申込みください
<https://forms.gle/DUGarzXaxqkYLsQs7>
（※上記の方法で申込が難しい場合は、福山市企画政策課までご連絡ください。）



主催：福山市（企画政策課）TEL：084-928-1012 / 受託事業者：一般社団法人Work Design Lab
お問合せ：support@work-redesign.com（Work Design Labセミナー担当）

3つのポイント

外部人材を巻き込む

(推進力の獲得／地域の魅力の再発見)

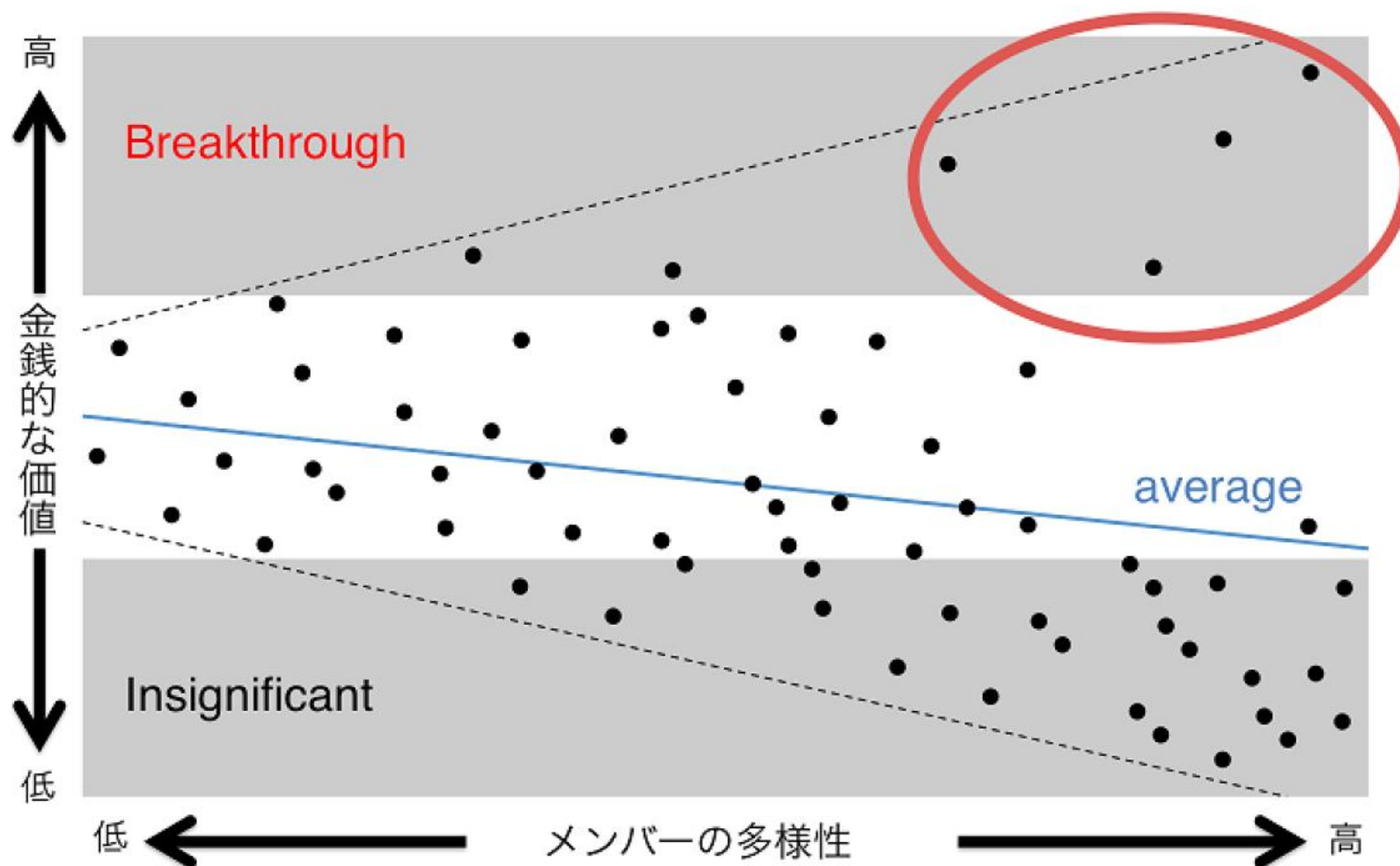
地域を巻き込む

(社会性・地域性のあるテーマを選定)

コミュニティ・プロジェクト・ビジネス

(立ち上げのハードルを下げる)

多様性とイノベーションの関係性



首都圏「複業人材」を呼び込むためのポイントとなる“非金銭的価値”のデザイン



「複業人材」を呼び込むための地方における「非金銭的価値」をどのようにデザインするかが重要。
(LCPを通じて、非金銭的価値の①デザインと②検証を行い『地域独自モデル』を構築する)



非金銭的価値：例 1

41歳/男/妻・子ども2人/大阪出身
大手広告代理店⇒ペンチャー役員

- ✓ 肩書を外した時の自分の実力を知れる
- ✓ 「ただいまー」と言って帰れる第二の故郷がもてる (かもしれない)
- ✓ 「家族旅行」と「ちょっと複業仕事」を同時に実現
- ✓ 新しいビジネス (新規事業) の種が見つかる (かもしれない)



非金銭的価値：例 2

(非金銭的価値：事 2)



非金銭的価値：例 3

(非金銭的価値：事 3)

地域を巻き込む
(地域資源を活用する)



社会性・地域性を担保すると
外部人材を巻き込みやすくなる

ビジネス創出のステップ

資産を
貯める

資産を
動かす

資産を
還元する

利益

小

中

大

コスト

大

中

小

学ぶ/繋がる→
コミュニティ

やってみる→
プロジェクト

仕組化する
ビジネス

地域資源を活かした地域活性化セミナー アンケート

概要

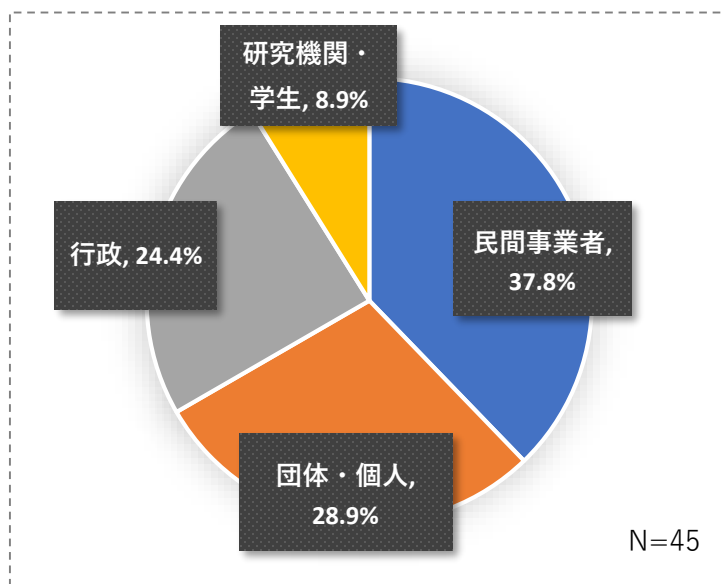
開催日時：2024年（令和7年）7月26日（金）19:00～20:30

会場：まなびの館ローズコム 中会議室

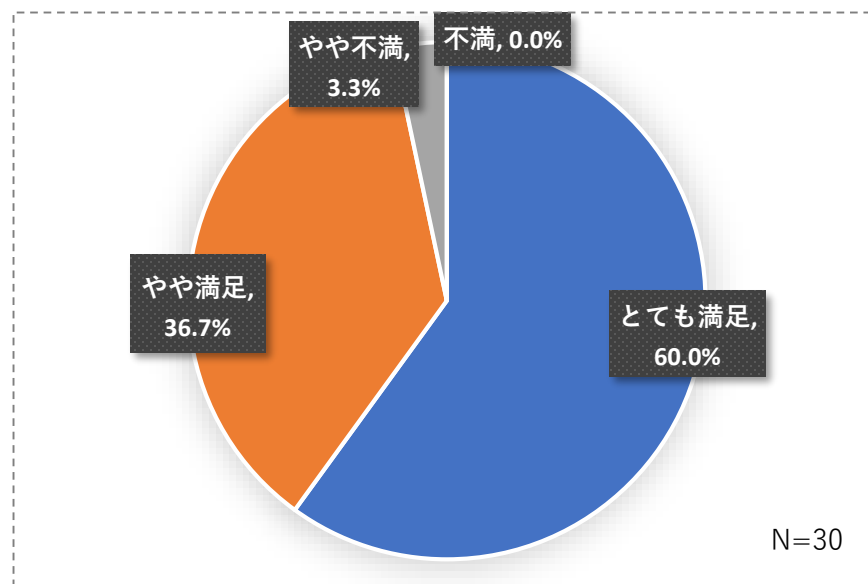
内容：1. 趣旨説明
2. プロジェクト立ち上げに向けた事例紹介
3. 地域未来ビジョン事業の説明
4. 意見交換・参加者交流

参加者数：45人 アンケート回収数：30件

参加者所属



参加満足度



(1) 感想・自由意見

- ・ 地域未来ビジョンの考え方が分かった
- ・ これからの取組なので期待しています
- ・ 地域の事業者様との交流の場をいただけた
- ・ 地域貢献、活性化のために自分にできることがなにかあるかをまなびたく参加させていただきました。
- ・ いろんな方とつながって地域を盛り上げていきたいです

- ・ 地元に関わりたいけどどう関わったらいいのか分からないのが自分も同じで共感できた。
- ・ よくわからず参加しましたが、勉強になりました。特にコミュニティ→ビジネス
- ・ 知識がないので行動できていないこと人的支援を受けることがよくわかった
- ・ プロジェクトメンバーを集めるのも金銭的報酬がマストという固定概念があったが、日金銭的報酬でも集まることが出来るという点が目から鱗だった。また外部人材を巻き込むという視点も新鮮だった。
- ・ 3つのポイントの中のコミュニティをつくる（立ち上げのハードルを下げる）というお話がとても参考になりました。

(2) 取り組みたい・関心のあるテーマ

農業

- ・アグリ事業で小麦を生産したいと思っています
- ・農地等が使われていない畑・たんぼ等を有効に使い自然を残していきたい。そこでできたものを販売まで持っていきたい。

観光

- ・宿泊・観光に関する取組があれば是非ご一緒したい！会社でも個人でも！
- ・地域観光、産業とホテルをかけあわせた取組
- ・観光に地域づくり
- ・人とのつながり、スタートアップ

関係人口・備後圏域連携

- ・現在、活動の中心を神石高原町に置いているので連携できるものがあれば作っていただきたいと思います。
- ・関係人口の創出（神石高原町中心）
- ・地域と内外の人をつながけているのが携わってみたいと思った。

地域

- ・松永駅北口の活性化松永湾あさりの復活（地域をまたいでいます）
- ・松永地域全域で、広い範囲で今後のビジョンを考えていきたい。
- ・地域資源（自然、産業、文化、施設等）をうまくいかせる動物園、砂留、公園（大きな遊び場）、市場、食が楽しめる施設体験、キャンプ場を作り、福山にいる滞在時間を増やさせたい
- ・福山駅前の再生

その他

- ・ばらデニムの活用
- ・顧客課題から社会課題解決につながるべくテーマに関わりたい。
- ・何かはじめればのっていききたいです！

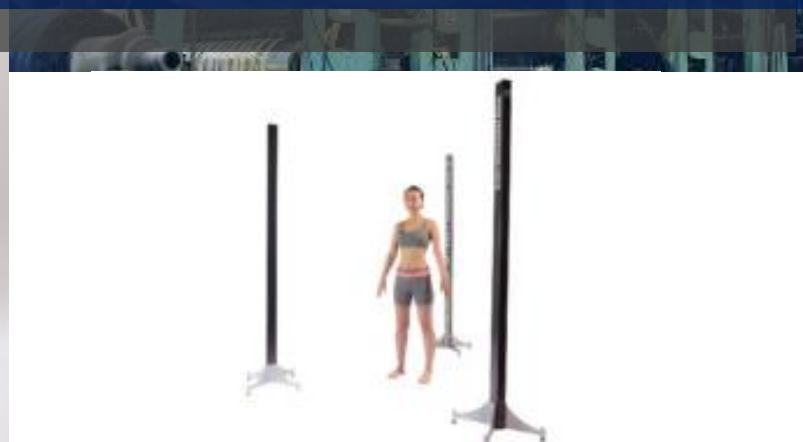
2 既存協議会（エシカルデニムプロジェクト）について



エシカルデニムプロジェクト 地域未来ビジョン

エシカルデニム協議会

2024年3月



本プロジェクトのめざす姿

世界に誇るデニム産業をエシカルブランディング！

～認知・来訪・販売拡大からファンや応援団による地域活性化～

エシカルデニムの事業展開

①エシカルデニム開発



循環型産業の形成

- ▷デニムの回収
- ▷アップサイクル商品開発
(オリジナルブランド作り)



製造工程の環境負荷軽減

- ▷3Dスキャンを活用した
マイデニムづくり
- ▷エシカルな職場づくり
- ▷環境負荷の可視化

②周遊型観光コンテンツ開発



コンテンツの充実

- ▷周遊ツアーの拡充
- ▷体験コンテンツ創出

③製品・ツアーの販路拡大



認知・ファン拡大

- ▷情報発信
- ▷連携
- ▷ショップ展開

エシカルデニムによる地域創生



雇用創出



シビックプライド
醸成



関連産業の拡大



◆ ツアースケジュール

- 09:30 集合@iti SETOUCHI (広島県福山市西町1-1-1)
- 10:00 篠原テキスタイル 工場見学
- 11:00 ディスカバーリンクせとうち 工場見学&ミシン体験
- 13:00 昼食&トークショー (テーマ: デニムの魅力と余白)
*トークショーは途中で退席いただいても構いません
- 15:00 解散@iti SETOUCHI
*同会場でマルシェ&ワークショップを開催しております
そちらもぜひお楽しみください



○想定ターゲット

	想定ターゲット	ターゲット選定理由
国内	◎産地ツーリズム興味層 現場を見てみたいという思いのある人 ◎産業観光の視察 企業自体の取組を学びたいBtoBマーケット ◎アパレル業界関係者 デニムに関する商品の取り扱いのある人 専門学校など	◎産地ツーリズムの来訪者は多く、ファクトリーツーリズムにも一定の興味関心層がいる。 参考事例：工場の祭典（新潟県燕三条） RENEW（福井県鯖江市） ◎企業研修視察が増加傾向で、特にSDGs関係の需要がある。 参考事例：エイベックス（三重県） ◎アパレル業界での認知度を高めることが福山のデニム産業のブランド価値向上に直結する。 販売担当や専門学校等で製造過程を学ぶ需要が一定程度ある。
訪日観光客	◎欧米豪のホンモノ指向の方 広島に平和学習で来た延長で捉える 広島のものづくりの価値も認識 広島プラス1としての位置づけに ◎アジア圏のリピーター ものづくり等に興味の深い層 ◎インセンティブトラベル 海外ハイブランド企業など	◎広島は欧米豪を中心とした観光客が多く、ゴールデンルートとして確立されている。知的好奇心が高い層やものづくりに触れたい層などが見込める可能性がある。 ◎アジア圏、特に台湾・香港等のリピート率の高い国の方は、新しい旅のテーマ性を探している。 ◎海外ハイブランド企業は自分達にしかできない特別なインセンティブ旅行を求めており、日本には人気がある。また、来る段階でターゲットが絞られているので、購買にも繋がりやすい。

エシカルデニムツーリズム

2024

2025

2026

今後の更なる展望

①エシカルデニム開発 (環境負荷軽減)

デニム回収

デニム回収ボックスの
試験設置

デニム回収ボックスの
設置拡大

エシカル
製品拡充

エシカルデニム製品の開発
関連商品の拡充

回収デニム商品の量産化
オリジナルブランド立ち上げ

マイデニムづくり

3Dボディスキャナーの運用

3Dボディスキャナー
サービスの拡充

エシカルな職場づくり

グリーンなものづくり企業
プラットフォームの活用

地元採用の強化

環境負荷の可視化

手法検討・設計

可視化の展開

温室効果ガス排出量の
数値化

②周遊型観光 コンテンツ 開発

工場見学ツアーの
拡充

バリエーション拡充
インバウンド対応強化

体験コンテンツ
創出

体験コンテンツ創出

③製品・ ツアーの 販路拡大

情報発信

発信媒体・販売チャネル
の拡充

世界バラ会議や大阪・関西万博を見据えた発信

連携

福山市の地域資源との連携
異業種や他地域との連携

ショップ展開

FUKUYAMA MONO SHOP等とのタイアップ

セレクトショップ
オンライン販売



第20回世界パラ会議福山大会2025

2月8日・🌐

【みんなでばらを植えました🌹】

1月20日（土）公益財団法人三菱UFJ環境財団様から寄贈いただいた苗を三菱UFJ銀行福山支店前に植栽しました。50人を超える人が参加し、みんなでばらを植えました。植栽には大阪・関西万博公式キャラクター「#ミャクミャク」と#ローラも参加し、万博とパラ会議をPRしました。

春には花がいっぱいになります。楽しみですね！



50人を超える人が
植栽に参加しました！

2024年1月20日
三菱UFJ銀行前



2024年1月20日
三菱UFJ銀行前

大会やばらに関する情報をお届けしています



第20回
世界パラ会議
福山大会

ROSE EXPO
FUKUYAMA 2025

いいね＆フォローをお願いします！

MUIC Kansaiとは

一般社団法人関西イノベーションセンターとは

MUFGと三菱UFJ銀行が設立・運営し、観光・インバウンド産業の活性化を通じ、
関西経済への貢献を目的とした法人
（事務局メンバー8名は全員銀行からの出向者）

MUIC Kansai(ミュージック・カンサイ)とは

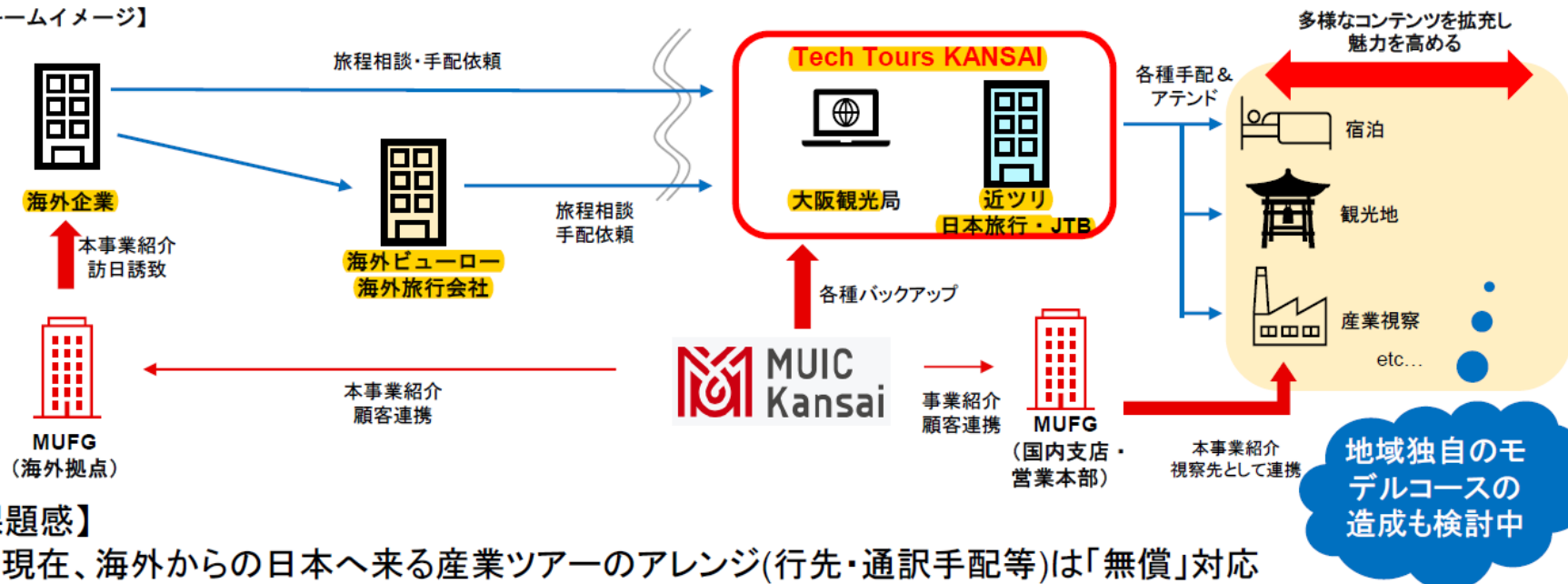
一般社団法人関西イノベーションセンターが、課題起点で大企業やスタートアップの集積や
協業を生み出す2021年2月22日に開業した課題解決型の会員制オープンイノベーション拠点



活動・拠点名を総称してMUIC Kansai(ミュージック・カンサイ)

Tech Tours Kansai

【スキームイメージ】



【課題感】

- ✓ 現在、海外からの日本へ来る産業ツアーのアレンジ(行先・通訳手配等)は「無償」対応
- ✓ 大阪関西万博を契機に海外同様、「有償」での提供ができる形態を構築したい

【Tech Tours Kansaiの魅力】

- ✓ **専門性:** 大阪観光局と旅行会社が連携した関西特化型の産業観光専門プラットフォーム
- ✓ **柔軟性:** 海外企業のニーズに合わせ、産業視察・食・文化体験をオーダーメイドで組み合わせ可能
- ✓ **独自性:** MUFGと連携を行い、国内外の企業への連携などサポート体制構築

【連携先】

- ✓ 近畿経済産業局、JETRO、関西圏自治体、広域DMO、領事館、等

Tech Tours KansaiENGLISH 中文 お問い合わせ 資料ダウンロード



**関西の
産業観光視察
が簡単に!!**
2025年万博を契機とした、
産業・インセンティブ観光
の推進!

現地でしか体験できない独自の魅力! | 投資や学びとしてのビジネスマッチング! | お問い合わせ窓口の一元化!

● お問い合わせ

万博視察ありコース

A 工場視察コース

B 伝統産業コース

C 次世代産業コース

万博視察なしコース

D 先端技術、防災学習コース

E Monoづくりコース

F 伝統産業コース

F

伝統産業コース

1日目(例) 工房視察

午前 「堺伝匠館」(大阪府堺市)視察
(和泉利器製作所、馬場刃物製作所等)

※第3火曜日休館

※通訳者同伴要、有料

午後 「陶あかしや」(奈良市)
(書道筆や化粧筆製造の老舗)
「奈良豊祝酒造」(奈良市)
(創業150年以上の地酒の醸造元)
製造工程見学、試飲等



エシカルデニムツーリズム（海外販売に向けたストーリー再構築・写真撮影）



3 新規協議会及び協議会候補について

- ・ **ふくやま共創ファクトリーPJ（プロジェクト）** （株）御幸鉄工所ほか **8月23設立**

製造業が集積した本市の強みを首都圏等に発信し、ネットワークの強化や首都圏企業と連携したプロジェクト創出をめざす。

（セミナー参加、会議3回を経て設立）

- ・ **地域資源を活かした福祉連携 PJ**

福山の歴史や文化芸術活動等を通じた地域住民のwell-beingの向上。

- ・ **ローカルライフ PJ**

「田舎暮らし」「農業体験」などを通じた関係人口の創出プロジェクト。

- ・ **農林水産関係 PJ**

今後のスケジュール

